

情報提供日	平成 29 年 8 月 24 日
問 合 せ 先	農 水 産 課
	918-5017 (ダイヤル)
	内 線 2 5 7 8
	担 当 : 竹 中

報道機関各位

第 20 回西島オニバス観察会を開催

1 目的・概要

明石の農業を支えているため池について、地域の皆さんがより身近に感じ、地域の大切な宝物として親しむため、絶滅危惧種であるオニバスの生態を観察します。

2 開催日時

平成 29 年 8 月 27 日 (日) 13 時 00 分～15 時 30 分まで (小雨決行)

3 開催場所

西島皿池、江井島コミセン (江井島中学校内) ほか

4 主催

西島ため池協議会

5 協力

いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
北播磨県民局加古川流域土地改良事務所
明石市ため池協議会連絡会

6 観察会内容

講演、実物展示、観察会など

講演①「変わりゆくため池ー自然から文化までー」…角野 康郎 (神戸大学理学研究科)

講演②「オニバスについて」…碓井 信久 (兵庫・水辺ネットワーク)

7 申込

不要 (直接会場へ)

8 平成 28 年度実績

約 120 名

9 添付資料

第 20 回西島オニバス観察会告知チラシ

第20回 西島オニバス観察会

オニバスは、2メートル以上の葉をつける日本最大の水生植物であり、全国で100箇所程度しか生育が確認されない希少な植物です。

明石市は、毎年、数箇所でおニバスが生育するオニバス王国です。

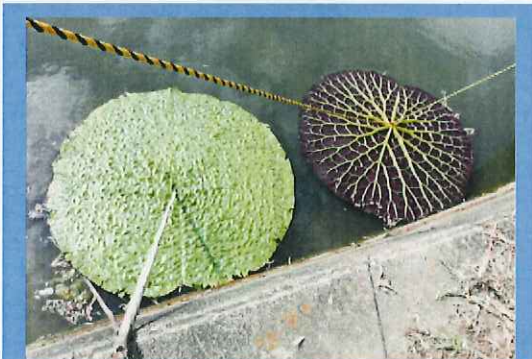
ため池の宝物であるオニバスなどの生きものに触れて、観察して、体験してみましょう！



【オニバス:絶滅危惧Ⅱ類(VU)】



実物展示 (水生植物・魚・カメ類等)



実物展示 (オニバスの表、裏など)



観察会 (ため池の生きものなど)

日時：平成29年8月27日(日) (雨天決行)

13:00~15:30 (受付12:30~)

場所：江井島コミセン (江井島中学校)、西島皿池

対象：どなたでも (10才以下は保護者同伴)

内容：講演、実物展示、観察会など

講演①「変わりゆくため池ー自然から文化まで」

神戸大学理学研究科 角野 康郎

講演②「オニバスについて」

兵庫・水辺ネットワーク 碓井 信久

持物：筆記用具、帽子

集合：江井島コミセン (江井島中学校)

*事前予約はありません。直接会場へお越しください。

*山陽電鉄「西江井ヶ島駅」より徒歩約10分です。

*アイスクリームのおみやげもあります。



※専門家による説明や参加者同士の交流を深めていただくなど、新たなネットワークづくりの場です。

主催：西島ため池協議会

協力：兵庫・水辺ネットワーク、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会

問合せ先：明石市ため池協議会連絡会事務局 (明石市農水産課：078-918-5017)